

令和 9 年度

医学部医学科学生募集要項

[地域枠 A 学校推薦型選抜]

[地域枠 B 学校推薦型選抜]

[地域枠 C 学校推薦型選抜]



宮 崎 大 学
宮 崎 県

目 次

1. 趣旨・目的	1
2. 宮崎県キャリア形成プログラムの適用	1
3. 出願要件	1
4. 募集人員	2
5. 宮崎県による入学試験の方法（第1次選考）	2
1) 宮崎県への出願手続	
2) 第1次選考の期日・場所・方法等	
3) 第1次選考合格者の発表	
4) 第1次選考に係る試験成績の情報開示	
5) 宮崎県提出用入学志願票の記入要領及び記入例	
6. 障がい等のある入学志願者の事前相談	8
7. 宮崎大学による入学試験の方法（第2次選考）	13
1) 宮崎大学への出願手続	
2) 第2次選考の期日・試験場・方法等	
3) 大学入学共通テストの利用教科・科目名	
4) 第2次選考合格者の発表	
8. 一般選抜への出願及び受験	17
9. 宮崎大学の一般選抜を志願する者の手続き	17
10. 入学手続	19
1) 入学手続期間	
2) 入学手続方法	
3) 納入金	
4) 高等教育の修学支援新制度	
5) 入学料免除	
6) 入学料徴収猶予	
7) 授業料免除	
8) 在学中の保険制度について	
9) 留意点	
11. 宮崎大学学生寄宿舍への入居	21
12. 個人情報の取扱いについて	22
13. 宮崎大学医学部医学科〔地域枠A学校推薦型選抜〕、〔地域枠B学校推薦型選抜〕、 〔地域枠C学校推薦型選抜〕試験成績の情報開示	22
14. その他	23
15. 「こども性暴力防止法」の施行に伴う実習等に関するお知らせ	24
「宮崎県医師修学資金」「宮崎県キャリア形成プログラム」について	25
第1次選考出願場所（県庁周辺案内図）、宮崎大学医学部案内図及び交通案内	27

令和 9 年度 宮崎大学医学部医学科学生募集要項

[地域枠 A 学校推薦型選抜] ・ [地域枠 B 学校推薦型選抜] ・ [地域枠 C 学校推薦型選抜]

1. 趣旨・目的

宮崎大学では、地域・社会の発展に寄与しうる人材の育成をはかることを基本目標の一つとして掲げ、医学部・附属病院にあっては、将来地域医療を担う医師の養成をも使命としています。近年、宮崎県においても、急速な高齢化の進行等に伴い、県民の医療ニーズは高度・多様化しており、また、医師の都市部への集中による地域的な偏在や特定診療科の医師不足が深刻化しています。

こういった地域の医療ニーズに対応することを目的として、

[地域枠 A 学校推薦型選抜]、[地域枠 B 学校推薦型選抜] 及び [地域枠 C 学校推薦型選抜] は、医師として活躍し得る能力・適性だけでなく、明日の宮崎県の医療を担うという強い意志を有する生徒を求めるために実施されるものです。

このため、[地域枠 A 学校推薦型選抜]、[地域枠 B 学校推薦型選抜] 及び [地域枠 C 学校推薦型選抜] での入学を志願する者は、予め、宮崎県で行う選考試験を受けなければなりません。（[地域枠 A 学校推薦型選抜]、[地域枠 B 学校推薦型選抜] 及び [地域枠 C 学校推薦型選抜] の併願は認められません。）

2. 宮崎県キャリア形成プログラムの適用

本学校推薦型選抜で選抜された者には、医学部卒業後、原則 9 年間は『宮崎県キャリア形成プログラム』が適用され、宮崎県キャリア形成プログラムはその運用指針に則り運営されます。『宮崎県キャリア形成プログラム』については 25 ページを確認ください。

3. 出願要件

1)

[地域枠 A 学校推薦型選抜]

宮崎県内の高等学校を令和 9 年 3 月に卒業見込みの者

[地域枠 B 学校推薦型選抜]

宮崎県内の高等学校を令和 7 年 3 月以降に卒業の者又は令和 9 年 3 月に卒業見込みの者

[地域枠 C 学校推薦型選抜]

宮崎県を含めた全国の高等学校を令和 7 年 3 月以降に卒業の者又は令和 9 年 3 月に卒業見込みの者

2) 高等学校における学習成績が優秀で、調査書の学習成績概評が A 段階に属し、医師として活躍し得る能力・適性を有する者で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者

3) 在学中は宮崎県キャリア形成卒前支援プラン、卒業後は宮崎県キャリア形成プログラ

ムの適用を受け、宮崎県内の基幹型臨床研修病院における臨床研修及び専門研修基幹施設における専門研修を履修するとともに、その後も同プログラムが定める期間内は、県の指定する医療機関で勤務を行い、同プログラムを満了することを約束できる者（出願時に「確約書」を提出すること。）

4) 合格した場合は入学することを確約できる者

5) 入学後は「宮崎県医師修学資金」の貸与を受ける者

※ 高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。

(注) 宮崎大学医学部医学科地域枠学校推薦型選抜に出願した者（宮崎県への1次選考試験の出願も含む）は、他の国公立大学の学校推薦型選抜に出願することはできません。また、宮崎大学の他の学校推薦型選抜にも出願することはできません。

(注) 「宮崎県医師修学資金」及び「宮崎県キャリア形成プログラム」については25ページを確認ください。

(注) こども性暴力防止法の施行により、学校や保育所、学習塾など、児童等に対して教育・保育などを行う事業者には、性暴力を防ぐための取組が求められます。詳しくは24ページを確認ください。

4. 募集人員

地 域 枠 A

令和9年学生募集人員は、10人とします。

地 域 枠 B

令和9年学生募集人員は、15人とします。

地 域 枠 C

令和9年学生募集人員は、15人とします。

ただし、各推薦枠の入学者が募集人員に満たない場合は、募集人員を満たした別の推薦枠にその満たない人員を加えます。それでも募集人員に満たない場合は、前期日程の募集人員にその満たない人員を加えます。

5. 宮崎県による入学試験の方法（第1次選考）

第1次選考は、宮崎県において行います。

地域枠A学校推薦型選抜、地域枠B学校推薦型選抜及び地域枠C学校推薦型選抜での出願を希望する者は、次に掲げる書類を揃えて、宮崎県福祉保健部医療政策課〔地域枠学校推薦型選抜〕担当者に提出し、出願手続きを行ってください。

なお、第2次選考は、宮崎大学医学部にて行いますので、第1次選考合格者はWebを利用した出願手続きが、別途必要です（10ページ以降を参照）。

1) 宮崎県への出願手続

(1) 出願書類

出願書類の記入は、黒のボールペン（又はペン）を使用してください。また、本学所定の様式は本学ホームページからダウンロード及び印刷してください。

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/recommen/chiikiwaku.html>

① [地域枠A・地域枠B・地域枠C学校推薦型選抜] 志願票（第1次選考用）

本学所定の様式（A4サイズ・片面印刷）を使用してください。記入にあたっては、
[地域枠A・地域枠B・地域枠C学校推薦型選抜] 志願票の記入要領及び記入例（6～7ページ）を参照してください。

② 受験票・写真票（第1次選考用）

本学所定の様式に必要事項を記入し、それぞれに同一の写真を貼ってください。
写真は、正面上半身無帽（縦4cm×横3cm）で出願以前6ヶ月以内に撮影したものを使用してください。なお、アプリ等で加工・修正したものは使用できません。

③ 学校推薦書（推薦書1）

本学所定の様式（A4サイズ）を用いて、推薦する出身高等学校長及び記載責任者（第3学年担任教諭等）が作成し、厳封したもの。（記載にあたっては、裏面の記入上の注意をよく読んでください。）作成はパソコン・手書きいずれでも構いません。

④ 調 査 書

文部科学省所定の様式により、出身高等学校長が作成し、厳封したもの。

調査書の記載についての注意事項（出身高等学校長へ）

ア. 「2. 各教科・科目等の学習の記録」欄の「修得単位数の計」は必ず記入してください。

イ. 「校長名」及び「記載責任者職氏名」は必ず明記し、押印（写しは不可）してください。

ウ. 志願者本人に帰責されない身体・健康上の理由*によるやむを得ない欠席日数があることを、調査書等から把握した場合には、志願者が不利益を被ることがないよう配慮します。

*病気・事故等。例えば、新型コロナウイルス感染症のいわゆる罹患後症状と考えられる症状や月経随伴症状等も含みます。

⑤ 自己推薦書（推薦書2及び推薦書3）

本学所定の様式（A4サイズ・片面1枚）を用いて、入学志願者本人が、出願した理由及び自分自身について自筆にて記述してください。

⑥ 受験票送付用封筒（郵送で出願する場合のみ）

郵送で出願する場合、送付用封筒（定形 長形 3 号・大きさは、23.5cm×12cm）を用意の上、本学所定の様式に必要事項（本人の住所・氏名と郵便番号を明記、760円切手（簡易書留速達）貼付*）を記入・貼付して提出してください。持参して出願する場合は必要ありません。

⑦ 第1次選考結果通知用封筒（志願者本人通知用）

送付用封筒（定形 長形 3 号・大きさは、23.5cm×12cm）を用意の上、本学所定の様式に必要事項（本人の住所・氏名と郵便番号を明記、760円切手（簡易書留速達）貼付*）を記入・貼付して提出してください。

⑧ 確約書

本学所定の様式（A4サイズ・片面1枚）を使用し、志願者本人及び保護者等がそれぞれ自署のうえ提出してください。

⑨ 宛名ラベル

本学所定の様式に必要事項（志願する推薦枠、本人の郵便番号・住所・氏名及び学校名）を記載し、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）の表面に貼り付けて、その封筒の中に①から⑧の提出書類を全て封入のうえ、提出してください。

*郵便料金の変更等があった場合、本学ホームページにて通知いたします。必ずご確認ください。

注意事項

第1次選考合格者の③学校推薦書、④調査書及び⑤自己推薦書は、第2次選考の際の資料として利用するため、宮崎県から宮崎大学医学部に提出します。

（2）出願書類の受付期間等

令和8年11月2日（月）及び11月4日（水）とします。

持参の場合の願書受付時間は平日の9時から17時（12時から13時を除く）とします。

郵送する場合は、必ず簡易書留・速達（又は配達日指定）とし、宮崎県福祉保健部医療政策課〔地域枠学校推薦型選抜〕担当者へ期間内必着（17時必着）です。なお、期間内に到着しない場合は受理しませんので郵便事情を考慮して十分余裕を持って発送してください。

（3）出願方法

出願書類等は、⑨の宛名ラベルを貼付した封筒に一括して入れてください。その

上で、高等学校長が志願者分をとりまとめ、封筒等に厳封のうえ提出してください。
既卒生など一括送付が難しい場合には個人毎に提出しても構いません。

出願は持参又は郵送とし、持参、郵送ともに最終日の17時必着とします。

(4) 出願書類等提出先

① 持参の場合

宮崎県防災庁舎2階 共用会議室（プレスルーム）

（出願場所については27ページをご確認ください。）

② 郵送の場合

〒880-8501 宮崎県宮崎市橘通東2丁目10番1号

宮崎県福祉保健部医療政策課【地域枠学校推薦型選抜】

担当者宛

2) 第1次選考の期日・場所・方法等

(1) 期 日：令和8年11月16日(月)

※実施時間等は願書受付後に連絡します。

(2) 場 所：宮崎県庁

宮崎市橘通東2丁目10番1号

(3) 方 法：集団討論

宮崎県の地域医療を担う上での「主体性、協調性、学問への関心」を評価します。なお、選考にあたっては、上記の他、学校推薦書、調査書、自己推薦書も含めて総合的に判断します。

(4) 携 行 品：① 宮崎大学医学部医学科【地域枠A学校推薦型選抜】、【地域枠B学校推薦型選抜】、【地域枠C学校推薦型選抜】受験票（第1次選考用）

② 筆記用具

試験の公正さを欠くものは試験場への持ちこみを禁止します。

3) 第1次選考合格者の発表

第1次選考合格者は、令和8年11月27日（金）10時から宮崎県ホームページ（<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/>）に受験番号を掲載します。また、同日付けで宮崎県から高等学校長及び受験者本人に第1次選考結果通知書を送付します。

※ 宮崎県への出願手続及び選考期日・方法等について、不明な点があれば、宮崎県福祉保健部医療政策課【地域枠学校推薦型選抜】担当者（電話（0985）26-74

5 1) へ問い合わせてください。

4) 第1次選考に係る試験成績の情報開示

この試験の結果については、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)第69条第2項第1号の規定に基づく口頭による開示請求をすることができます。

受験者本人(代理人は不可)が受験票及び本人であることを証明する顔写真付きの書類(運転免許証、旅券、学生証、マイナンバーカード等)を持参(いずれも原本に限る)のうえ、平日の9時から17時(12時から13時を除く)までの間に宮崎県福祉保健部医療政策課へ直接おいでください。

※ 土曜日、日曜日、祝日及び年末年始の休日には、受け付けしておりません。

※ 電話、はがき等による開示請求はできません。

開示請求 できる人	開示内容	開示期間	開示場所
受験者本人	得点及び総合順位	合格発表の日から 起算して1月の間	宮崎県福祉保健部医療政策課 (県庁防災庁舎2階)

5) 宮崎県提出用入学志願票の記入要領及び記入例

記入上の注意

- (1) 記入事項は、黒のボールペン(又はペン)で記入してください。
- (2) 「宮崎県記入欄」は記入しないでください。
- (3) ①②氏名欄は、氏名を正確に記入し、フリガナはカタカナで記入してください。
- (4) ⑤⑥連絡先の電話番号欄には、出願時から合格者発表の日までの期間内で緊急連絡をする必要がある場合に、必ず志願者に連絡がとれる電話番号を記入してください。
- (5) ⑦出願資格欄は、学校名を記入し、該当する番号を○で囲んでください。

◎ 7ページの「記入例」は、次の者を志願者として例示しています。

地域枠B学校推薦型選抜

- ① 宮崎大学医学部医学科〔地域枠B学校推薦型選抜〕志願者
..... 清武花子
- ② 卒業・卒業見込み年月 令和7年3月卒業

志願する推薦枠を○で囲むこと。(地域枠 A 地域枠 B 地域枠 C)

記入例

受験番号 (宮崎県記入欄)

令和 9 年度 宮崎大学医学部医学科
[地域枠 A・地域枠 B・地域枠 C 学校推薦型選抜] 志願票
(第 1 次選考用)

氏 名	①カタカナ記入 (姓と名の間は、1 字あけ、濁点及び半濁点は 1 字とします。)												
	キ	ヨ	タ	ケ	ハ	ナ	コ						
	②漢字等記入 (かい書で丁寧に記入してください。)												
	清 武 花 子												

③ 生 年 月 日			
年 号	年	月	日
平 成	1 8	0 8	1 0

④ 現 住 所	(郵 便 番 号)				(都道府県名)		(郡 ・ 市 名)				
	8	8	9	—	1	6	9	2	宮 崎 県	宮 崎 市	
	(区 ・ 町 村 名)				(町 ・ 丁 目 ・ 番 地 ・ 団 地 ・ 棟 ・ 号 名)				(方)		
	清武町木原 5 2 0 0 番地										

連 絡 先 の 電 話 番 号	⑤ (本 人)	0	9	8	5	—	8	5	—	8	9	7	0			
	⑥ (保 護 者)	0	9	8	5	—	8	5	—	0	6	〇	〇			

⑦ 出 願 資 格	(学 校 名)				1. 令和 9 年 3 月 卒業見込み			
	〇 〇 〇 〇				② 令和 7 年 3 月 以降卒業			

宮崎県提出用

6. 障がい等のある入学志願者の事前相談

障がい等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願書類提出前に宮崎大学学び・学生支援機構入試課へご相談ください。相談内容によっては本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、できるだけ早急にご相談ください。

次表に相談例を示しますので参考にしてください。ただし、この相談例に限定するものではありません。

① 相談期限

相談期限は、令和8年10月14日(水)までとします。

相談期限後に、不慮の事故等のため受験上・修学上の配慮を必要とされる場合には、早急に宮崎大学学び・学生支援機構入試課へ連絡してください。

② 相談方法

宮崎大学のホームページから相談申請書をダウンロードして、次の内容を記載し、医師の診断書及び大学入学共通テスト受験上の配慮事項審査結果通知書の写しを添えて郵送又は持参してください。(大学入学共通テスト受験上の配慮事項審査結果通知書の写しについては、届き次第、別途郵送又は持参でも可)

- ア 志願者氏名・志望学部・学科
- イ 障がい等の種類・程度
- ウ 受験上・修学上の配慮を希望する事項
- エ 出身学校でとられていた配慮事項
- オ 日常生活の状況
- カ 住所及び連絡先の電話番号

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る関係者との面談等を行うことがあります。

※相談申請書ダウンロード先：

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/1789-2.html>

③ 相談先

〒889-2192	宮崎市学園木花台西1丁目1番地
	宮崎大学学び・学生支援機構入試課
電 話	(0985) 58-7138
FAX	(0985) 58-2865
	(土曜日・日曜日及び祝日を除く)

相談例	
①視覚障がい	拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は困難なもの
②聴覚障がい	通常の話声を解することが不可能又は困難なもの（補聴器等を使用しているものを含む）
③肢体不自由	1．肢体不自由により、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難なもの 2．肢体不自由により、常時の医学的観察指導を必要とするもの
④病弱	1．慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患により、医療又は生活規制を必要とするもの 2．身体虚弱により、生活規制を必要とするもの
⑤発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい等のため配慮を必要とするもの
⑥その他	①～⑤以外の者で配慮を必要とするもの（例：吃音など）

ここからは、宮崎県の推薦を得た者（第1次選考合格者）の
宮崎大学への出願手続きほかを記載しています。

教育理念

宮崎大学は「世界を視野に、地域から始めよう」のスローガンのもとに、人類の英知の結晶としての学術・文化に関する知的遺産の継承と発展、深奥なる学理の探究、地球環境の保全と学際的な生命科学の創造を目指し、変動する社会の多様な要請に応え得る人材を育成することを教育の理念として掲げています。本学では、これらの理念を具現化するために、以下の教育目標を掲げ充実した教育に取り組んでいます。

1. 人間性の教育

高い倫理性と責任感を育むとともに、幅広く深い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養する。

2. 社会性・国際性の教育

地球規模の視野に立ち、社会の多様な要請に対応して、柔軟で論理的な思考力をもって、社会の発展に積極的に貢献できる社会性・国際性を涵養する。

3. 専門性の教育

新たな知の創造につながる専門教育を実施し、獲得した知識・技能を総合的に活用して、自ら発見した課題に適用し、解決する創造的思考力や態度を育成する。

大学のアドミッション・ポリシー（入学者受入・選抜の方針）

宮崎大学では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）に掲げた、社会の発展に積極的に貢献する人材の育成を目指しています。そのため、以下の「求める学生像」に示す、知識・技能、思考力、及び意欲を持った人を国内外から積極的に受け入れます。

【求める学生像】

1. 本学の教育理念に共感し、入学後の学修に充分対応できる基礎的な知識・技能を有する人
2. 身に付けた知識・技能を応用して問題を解決する上で必要となる思考力を有する人
3. 身に付けた知識・技能及び思考力を地域社会や国際社会において自ら積極的に活用し、その発展に貢献する意欲を持った人

【入学者選抜の基本方針】

1. 求める学生像に沿って、多様な入学者選抜方法により多面的・総合的に選抜する。
2. 客観的で透明性のある方法によって、公平に選抜する。

医学部医学科のアドミッション・ポリシー

医学科では、臨床医、医学研究者、あるいは医学教育者として宮崎の地域医療に貢献し国際的にも活躍できる、優れた人材の育成を目標としています。

1. 求める学生像

医学科では、自ら課題を見つけ解決しようとする探究心と意欲、行動力（主体性・学問への関心）を有し、医学と医療を学ぶために必要な幅広い基礎学力・応用能力（知識・技能）と他者と協調・共感できる豊かな人間性（協調性・思考力・表現力）を持つ人、また、学習を通して獲得した知識・スキル・行動力を社会に還元することのできる人材を求めています。

2. 入学者選抜の基本方針

選抜区分	目的と概要
学校推薦型選抜 (地域枠)	高等学校での学業成績が優秀で、宮崎県の地域医療に貢献する熱意がある入学希望者を対象とし、入学者を選考します。

3. 選抜方法について

(求める能力や適性等の評価方法とその比重 (◎：特に大きい比重、○：大きい比重))

求める能力や適性等 選抜区分		知識・技能	主体性 学問への関心 協調性 思考力 表現力
学校推薦型選抜 (地域枠)	共通テスト	◎	○
	面接		◎

4. 入学までに身に付けてほしいこと

高校で履修した科目に関する基礎学力について十分な深達度を得ていることが望まれる。さらに、大学での学習の効果を高め、充実した学校生活を送るために必要な対人スキルを身につけておくことが望まれる。

医学部のホームページ <https://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/>

7. 宮崎大学による入学試験の方法（第2次選考）

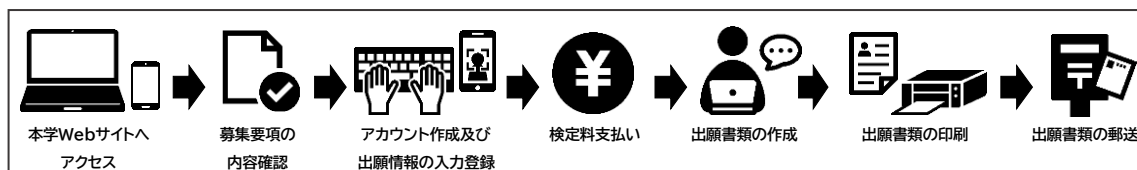
第2次選考は、宮崎大学医学部において行います。

宮崎大学では、Web を利用した出願を行います。第1次選考に合格した人は、次のとおり、宮崎大学に出願手続きをしてください。

第2次選考では、第1次選考合格者を対象者とし、面接を行い、第1次選考結果及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。

1) 宮崎大学への出願手続

(1) Web出願の流れ



Web 出願システムへは、本学 Web サイト

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/Internet-apply.html>

からアクセスし、Web 出願登録を行ってください。

なお、システムについてはパソコンからの操作を推奨します。

また、Web 出願登録には電子メールアドレスが必要です。スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。なお、高等学校等卒業後も使用できるメールアドレスを推奨します。（Web 出願登録システムからのメールは、「nyushi-j@miyazaki-u.ac.jp」から送信されますので、受信できるように予め設定等を確認してください。）

(2) 検定料の支払い

検定料 17,000円

検定料に加えて、支払方法に応じたシステム利用料が必要です。クレジットカード決済は340円、コンビニ決済及びPay-easy 決済は250円です。システム利用料に改定があった場合は、改定後の金額となります。個人成績開示を希望する場合は、開示手数料800円を入学検定料と併せてお支払いください。

なお、クレジットカード決済を利用する場合は、別途システム利用料として16円が加算されます。

※本学の指定する激甚災害により被災した志願者については、検定料免除の特別措置を希望することができます。以下のURLを参照し、該当する方は出願前に必ず本学学び・学生支援機構入試課（0985-58-7138）へ連絡してください。

※ 激甚災害により被災した志願者の入学検定料の免除について

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/nk-menjo.html>



(3) 提出書類

Web出願登録完了後、次の書類等をWeb出願システムからA4サイズで印刷して市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に入れて提出してください。

提出書類	摘 要
志 願 票	Web出願登録及び入学検定料支払い後、印刷したもの。 ※検定料支払い後は、登録内容は変更できませんので支払い前に間違いがないか十分確認してください。 大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続について <u>本学では「Web方式」を採用します。下記の手続きを行ってください。</u> <u>大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続（Web方式）に必要な次の情報を事前に準備のうえ、登録期間内に本学Web出願システムに登録してください。</u> <u>①ユーザーID、②パスワード、③申込番号</u> <u>なお、出願登録時には成績請求票番号が未確定のため、12月4日（金）10時～12月16日（水）17時までの期間内にWeb出願システムから「連携」ボタンをクリックし、成績請求票番号を取得してください。</u> ※成績請求チケットの発行等については、大学入試センターのホームページ（https://www.dnc.ac.jp/）をご確認ください。
宛 名 ラ ベ ル	提出書類を入れた角形2号封筒に貼り付けてください。

注意事項

- (ア) 提出書類に不備がある場合には受理しないことがありますので十分注意してください。また、必要に応じて追加の書類の提出を求めることがあります。
- (イ) 受付後の提出書類等は返還しません。
- (ウ) 出願手続及び入学手続において不正な行為があった場合は、合格または入学許可を取り消すことがあります。
- (エ) 既納の検定料及び個人成績開示請求手数料（希望者のみ）は、以下の場合を除き、返還いたしません。
 - ① 提出書類を郵送又は持参しなかった場合

※Web出願登録だけでは、出願手続は完了しません。その後、入学検定料を支払い、(4)の受付期間内に(3)の提出書類を全て郵送又は持参することで完了します。
 - ② 提出書類の不備や出願資格を満たさない等の理由により出願が受理されなかった場合
 - ③ 誤って二重に支払った場合

返還請求の方法

検定料返還申請書を以下の本学ホームページからダウンロードし、**令和9年3月31日（必着）までに**、速やかに郵送してください。なお返還にかかる手数料は、原則、志願者本人の負担とします。また、令和9年4月1日以降に申し出られた場合、返還に応じることはできませんのでご了承ください。

入学検定料返還手続きについて(本学ホームページ)

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/nk-henkan.html>

【検定料返還申請書郵送先】

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
宮崎大学財務部財務課出納係
電話：(0985) 58-7122
(土曜日・日曜日及び祝日を除く)



(4) 出願書類の受付期間等

令和8年12月2日（水）～12月4日（金）

①持参の場合の受付時間は、平日の9時から17時までです。

②郵送する場合は、必ず一般書留・速達とし、宮崎大学学び・学生支援機構入試課へ期間内必着（17時必着）です。なお、期間内に到着しない場合は受理しませんので郵便事情を考慮して十分余裕をもって発送してください。

※ Web出願登録期間は、「令和8年11月27日（金）～12月4日（金）17時まで」としており、事前に登録可能です。

なお、Web出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。その後、入学検定料を支払い、上記の受付期間内に（3）の提出書類を全て郵送又は持参することで完了します。

(5) 提出方法

Web出願登録及び入学検定料支払い後にWeb出願システムから宛名ラベルを印刷してください。市販の角形2号封筒（240mm×332mm）にそれを貼り付け、（3）の提出書類を全て入れ、郵送（一般書留・速達）又は持参してください。

(6) 提出先

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
宮崎大学学び・学生支援機構入試課
電 話 (0985) 58-7138

(7) 受験票の印刷

令和8年12月10日（木）以降、Web出願システムから受験票の印刷が可能になります。A4用紙に印刷し、受験時に必ず持参してください。

2) 第2次選考の期日・試験場・方法等

(1) 期 日： 令和8年12月16日(水)の9時から

(2) 試 験 場： 宮崎大学医学部

※受験案内を、受験票ダウンロード時に併せて、本学ホームページへ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。

宮崎市清武町木原5200番地（宮崎大学清武キャンパス）

電話（0985）85－8970

(3) 方 法： 複数の教員によって個人面接を行い、医師を目指す人としての適性等をみます。面接時間は1人20～30分程度とします。

(4) 携 行 品： ①宮崎大学医学部医学科〔地域枠A・地域枠B・地域枠C学校推薦型選抜〕入学試験受験票（第2次選考用）

②大学入学共通テスト受験票

③身分証明書（生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等（氏名及び生年月日の記載があり、顔写真付きで、試験日において有効なもの。））

※不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など、本人確認のために提示を求めることがあります。

3) 大学入学共通テストの利用教科・科目名

・国語

・地歴・公民「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、
（「地理総合／歴史総合／公共」から2） } から1

・数「数学Ⅰ、数学A」と「数学Ⅱ、数学B、数学C」の2

・理（物理、化学、生物）から2

・外（英語(リスニングを含む)）

・情報（情報Ⅰ）

[6教科8科目]

※ 地理歴史・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を採用します。

※ 指定した教科・科目（第1解答科目の指定を含む）を受験していないことが判明した場合、合否判定の対象とはなりませんので、注意してください。

※ 英語は、リーディング、リスニングの両方を必ず受験してください。（大学入試センターからリスニングを免除された者を除きます。）リーディングのみ受験した者（免除者以外）及びリスニングのみ受験した者は英語を受験しなかった者として取り扱います。

また、リーディング、リスニングの配点はそれぞれ160点、40点とします。なお、リスニングを免除された者はリーディングの得点を200点に換算します。

※ 大学入学共通テストの成績は、令和9年度のものに限り利用します。

※ 地域枠A、地域枠B、地域枠C学校推薦型選抜の配点

大学入学共通テスト							面接	書類審査	総合点
国語	地理 歴史	公民	数学	理科	外国語	情報			
200	100		200	200	200	100	注)		1000

注) 合否判定の重要な資料とします。

※ 合否判定基準

総合点により順位付けを行い、合否を決定します。ただし、

- ① 本学が指定する大学入学共通テスト及び面接をすべて受験しなければ、合否判定の対象にはなりません。
- ② 面接の評価が合格に達しない者は不合格とします。
- ③ 総合得点が同点の場合は、次に示す教科・科目等の優先順位により順位付けを行います。

・面接の段階評価

4) 第2次選考合格者の発表

第2次選考合格者の発表は、令和9年2月10日（水）10時から本学ホームページ（<https://www.miyazaki-u.ac.jp/>）に合格者の受験番号を掲載します。また、合格通知書はオンライン発行となり、合格者には出願時のメールアドレスに、合格発表日以降、順次メールを送信します。そのメールの案内に沿ってダウンロードしてください。

また、第2次選考結果は、令和9年2月10日（水）付けで高等学校長に通知します。

電話等による合否の照会には一切応じません。

8. 一般選抜への出願及び受験

国公立大学・学部等への学校推薦型選抜の出願は、大学入学共通テストを課す、課さないに関係なく、一つの大学の一つの学科等に限りませんが、この学校推薦型選抜に不合格となった場合に備えて本学を含む国公立大学・学部等の一般選抜への出願及び受験が可能です。

なお、国公立大学・学部等の学校推薦型選抜合格者で、学校推薦型選抜を辞退し一般選抜への出願及び受験を志願する者は、当該学校推薦型選抜を実施する大学・学科等の定める入学辞退手続により入学の辞退を承認されない限り、一般選抜を受験しても合格者とはなりません。

本学における入学辞退については、21ページ9) 留意点を参照してください。

9. 宮崎大学の一般選抜を志願する者の手続き

〔地域枠A学校推薦型選抜〕、〔地域枠B学校推薦型選抜〕、〔地域枠C学校推薦型選抜〕志願者で本学の一般選抜を志願する者は、一般選抜学生募集要項により令和9年1月25日（月）から2月3日（水）まで、一般選抜の志願者として出願してください。

〔本学の一般選抜学生募集要項は、令和8年11月下旬に発表する予定です。〕

その他の注意事項

・試験前日までの注意事項

- 1) 試験室等について、試験日前日の午後に試験場入口にて確認することができます。本学医学部（清武キャンパス）構内（講義実習棟玄関前）に注意事項等を掲示します。ただし、建物に立ち入ることはできません。
- 2) 重要な案内等がある場合は、以下の本学ホームページにてお知らせしますので、各自で確認してください。
URL：<https://www.miyazaki-u.ac.jp/>
- 3) 天候や交通機関の運行状況等を確認のうえ、代替の移動手段（航空機が欠航した場合に鉄道で移動する等）を確認しておく等、遅刻することのないよう、万全の準備を行ってください。
- 4) 受験票が令和8年12月10日（木）以降に印刷できない場合は、宮崎大学学び・学生支援機構入試課（電話（0985）58－7138）まで申し出てください。
受験票には「受験にあたっての注意事項」が記載されていますので、よく読んでおいてください。

・試験当日、試験日以降の注意事項

- 1) 試験当日は、宮崎大学医学部医学科〔地域枠A学校推薦型選抜〕、〔地域枠B学校推薦型選抜〕、〔地域枠C学校推薦型選抜〕入学試験受験票、大学入学共通テスト受験票及び身分証明書を必ず持参してください。
- 2) 指定時間までに指定された集合場所にて待機してください。（時間、場所については、「受験案内」を受験票ダウンロード時に併せて本学募集要項ホームページへ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。）

なお、受付終了時刻に遅刻した場合は、受験を許可しません。

- 3) 試験当日の受付から解散となるまでの間、携帯電話や電子辞書を含めた電子機器等の使用は、一切禁止とし、使用した場合は不正行為とみなします。
- 4) その他、試験官及び係員の指示に従わなかった者は、不正行為とみなします。
- 5) 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなり、受験した全ての試験の成績を無効とします。また、試験時以降に不正行為が判明した場合、合格や入学許可を取り消します。なお、不正行為については、状況により追加的な書類の提出、別室での聴取、所持品検査、警察への被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
- 6) 正当な理由がなく入学の確約に違約した場合は、翌年度以降、当該高等学校からの推薦を受理しないことがあります。
- 7) 提出書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合には、入学許可を取り消すことがあります。

※ 出願手続及び試験期日・方法等について、その他不明な点があれば、宮崎大学学

び・学生支援機構入試課（電話（０９８５）５８－７１３８）へ問い合わせてください。

10. 入学手続

1) 入学手続期間

下記期日までに入学手続きを完了しない人は、〔地域枠A学校推薦型選抜〕、〔地域枠B学校推薦型選抜〕、〔地域枠C学校推薦型選抜〕合格者としての権利が消滅します。この場合、他に出願済みの国公立大学・学部を受験しても、その国公立大学・学部の合格者とはなりません。

令和9年2月17日（水）の17時まで

入学手続に関する問い合わせ先：学び・学生支援機構総務係

電話（０９８５）５８－７４２７

2) 入学手続方法

合格者には、出願時のメールアドレスに入学手続に関する案内を送信しますので、入学手続期間内にWeb入学手続システムにログインし、所定の手続きを完了してください。また、大学入試センターが発行する「国公立大学入学確認票」を入学手続期間内にWeb入学手続きシステムへアップロードしてください。

3) 納 入 金

① 入学料 282,000 円

（注1）入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

（注2）納入された入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。

- ・入学料を払い込んだが、入学手続きをしなかった場合
- ・入学料を誤って二重に払い込んだ場合

※返還にかかる手数料は、原則、納入者の負担とします。

② 授業料 前期分 267,900 円 後期分 267,900 円 (年額 535,800 円)

（注1）授業料は、新学期開始後にお支払いいただくことになります。

（注2）授業料の納入は、原則として、預金口座からの「口座振替」とします。

前期の口座振替日は初年度は5月下旬頃、次年度以降は4月下旬頃の予定です。後期の口座振替日は10月下旬頃の予定です。

授業料に関する事項は以下のホームページに記載しますのでご確認ください。

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/campus-life-info/school-and-admissionfee/>

（注3）授業料の改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。

(注4) 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

4) 高等教育の修学支援新制度

令和2年度から新設された制度で、以下の2つの支援からなります。

- ・日本学生支援機構の給付奨学金（原則返還不要）
- ・入学料・授業料の免除又は減額

対象：住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生（留学生や大学院生は対象外）、多子世帯（扶養する子供が3人以上の世帯）

※申込資格や選考基準（収入や成績の基準）は以下のサイトを確認ください。

日本学生支援機構（給付奨学金：申込資格や選考基準）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

5) 入学料免除

次のいずれかに該当する特別な事情により、納入が著しく困難であると認められる者は、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の全額又は一部を免除することがあります。

- (1) 令和9年度日本学生支援機構の給付奨学生採用候補者 ※第Ⅳ区分（私立理工農）除く
- (2) 令和9年度日本学生支援機構の給付奨学金申込み予定者
- (3) 入学前1年以内において本人若しくは本人の学資を主として負担している者が大規模災害に被災した場合

※(2)については、日本学生支援機構給付奨学生の申込資格・選考基準を全て満たしている者に限る。

4)に掲載の日本学生支援機構サイトでご確認ください。

※(3)の対象となる災害については、令和9年2月中旬頃に学び・学生支援機構ホームページ上で通知予定。

6) 入学料徴収猶予

次のいずれかに該当する場合は、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の徴収を猶予することがあります。

- (1) 令和9年度日本学生支援機構の給付奨学生採用候補者 ※第Ⅳ区分（私立理工農）除く
- (2) 令和9年度日本学生支援機構の給付奨学金申込み予定者
- (3) 経済的理由により入学料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合
- (4) 入学前1年以内において本人の学資を主として負担している者が死亡した場合
- (5) 入学前1年以内において本人若しくは本人の学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

(6) 上記(4) (5)に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合
※(2)については、日本学生支援機構給付奨学生の申込資格・選考基準を全て満たしている者に限る。

5)に掲載の日本学生支援機構サイトでご確認ください。

7) 授業料免除

次のいずれかに該当する人は、本人の申請に基づき選考のうえ、授業料の全額又は一部免除がなされることがあります。

- (1) 令和9年度日本学生支援機構の給付奨学生採用候補者 ※第Ⅳ区分(私立理工農)除く
- (2) 令和9年度日本学生支援機構の給付奨学金申込み予定者
- (3) 本人若しくは本人の学資を主として負担している者が大規模災害に被災した場合

※(2)については、日本学生支援機構給付奨学生の申込資格・選考基準を全て満たしている者に限る。

5)に掲載の日本学生支援機構サイトでご確認ください。

※(3)の対象となる災害については、令和9年2月中旬頃に学び・学生支援機構ホームページ上で通知予定。

8) 在学中の保険制度について

本学では、学生が安心して教育研究活動ができるように、学生教育研究災害傷害保険(略称「学研災」)及び学研災付帯賠償責任保険(略称「学研賠」「医学賠」)を取り扱っています。

「学研災」は、正課中、学校行事中、課外活動中及び学校施設内にいる間、並びに通学中に起こった不慮の事故により、加入者が身体に傷害を被った場合に災害補償する制度です。本学では、実験・実習などの教育活動を円滑に実施するため、加入されることをお勧めしています。また、「学研賠」「医学賠」は、加入者が教育研究活動中に他人にケガを負わせた場合や、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償する制度です。

9) 留意点

- ① [地域枠A学校推薦型選抜]、[地域枠B学校推薦型選抜]、[地域枠C学校推薦型選抜]の合格者は、学校推薦型選抜の趣旨からみて宮崎大学への入学手続きを行い入学するのが当然ですが、特別の事情があり、推薦を行った高等学校長から令和9年2月17日(水)17時までに[地域枠A学校推薦型選抜]、[地域枠B学校推薦型選抜]、[地域枠C学校推薦型選抜]辞退願を宮崎大学長に提出し、その承認を得た場合に限りその入学辞退を認めます。
- ② 上記①により入学の辞退を承認された者は、国公立大学・学部の一般選抜を受験することができます。
- ③ [地域枠A学校推薦型選抜]、[地域枠B学校推薦型選抜]、[地域枠C学校推薦型選抜]の合格者は、「入学辞退願」を提出して当該大学の入学の辞退を承認されない限り、他に出願済みの国公立大学・学部を受験しても、その国公立大学・学部の合格者とはなりません。

11. 宮崎大学学生寄宿舍への入居

学生寄宿舍に入居を希望される人は、本学学生支援関係ホームページ「学生寮(学生寄宿

舎)」に11月初旬に掲載する要項及び申請書類をダウンロードし、申請書類を提出期限までに提出してください。

URL：<https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/campus-life-info/dormitory/>

1 2. 個人情報の取扱いについて

- (1) 個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人宮崎大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学試験（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- (3) 入学試験に用いた試験成績は、今後の入学試験の検討資料の作成のために利用します。
- (4) 上記(2)及び(3)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より該当業務の委託を受けた業者において行うことがあります。
- (5) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報等に限り、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に通知されます。
- (6) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

1 3. 宮崎大学医学部医学科〔地域枠A学校推薦型選抜〕、〔地域枠B学校推薦型選抜〕、〔地域枠C学校推薦型選抜〕試験成績の情報開示

本学では、入学試験の結果について、募集単位（学科、課程、コース等）毎に入学試験実施状況をホームページ等に掲載し公表していますが、試験成績（得点・評価・順位）の個人情報については、受験者本人からの請求に基づいて以下の要領で開示します。

1) 開示請求者

本学が実施した令和9年度入学試験（第2次選考）を受験した者

2) 開示請求の方法

Web出願システム上で、出願登録時に「個人成績開示請求」の欄を「希望する」と選択してください。

※個人成績開示請求は出願手続と同時に行う必要があります。

3) 開示請求期間

令和8年11月27日（金）～12月4日（金）

4) 開示情報の内容

本学が実施した令和9年度入学試験（第2次選考）の成績のみ開示します。

- (1) 大学入学共通テストの科目毎の得点
（合否判定の基礎となった科目のみ）

(2) 総合得点によるランク

(3人以下の合格者及び不合格者については、開示しない。)

Aランク：合格者の中で上位1/2の者

Bランク：合格者の中で下位1/2の者

Cランク：不合格者の中で上位1/2の者

Dランク：不合格者の中で下位1/2の者

5) 開示期間

令和9年5月12日(水)から6月11日(金)

6) 開示の方法

個人成績開示をオンライン上で実施します。

開示期間中はWeb出願システムにログインすることで、個人成績を確認できます。詳細は令和9年4月下旬頃下記に掲載します。

個人成績開示案内URL：

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/disclosure.html>

7) 開示請求手数料

1選抜ごとに800円を徴収します。入学検定料の支払い時に併せてお支払いください。

8) その他の注意事項

(1) 開示期間を過ぎての開示請求は原則受け付けません。

(2) 郵送、電話、メール及び学び・学生支援機構入試課の窓口での開示請求については受け付けません。

(3) 既納の開示請求手数料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

ア 入学検定料を払い込んだが出願しなかった場合に、入学検定料の返還請求と同時に返還請求をした場合

イ 入学検定料と開示請求手数料を誤って二重に払い込んだ場合に、入学検定料の返還請求と同時に返還請求をした場合

入学試験情報の開示に関する問い合わせ 宮崎大学学び・学生支援機構入試課 電話：(0985) 58-7138

14. その他

地域枠A、地域枠B、地域枠Cの学生は、1年次に「地域医療ガイダンス」への参加が必修となり、入学後も定期的な面談に参加いただくこととなります。

15. 「こども性暴力防止法」の施行に伴う実習等に関するお知らせ

こども性暴力防止法の施行により、2026年12月25日より、学校や保育所、学習塾など、児童等※に対して教育・保育などを行う事業者には、性暴力を防ぐための取組が求められます。

このことにより、児童等と接する業務に従事する者について、特定性犯罪前科の有無を確認する制度が適用されます。

本学学生が教育実習や保育実習、その他インターンシップやボランティア活動等（以下、「実習等」という。）に参加し児童等と接する業務に従事する場合も本制度の対象となります。

つきましては、以下の内容をご確認いただいたうえで、出願を検討いただきますようお願いいたします。

※児童等：幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校、幼保連携型認定こども園に在籍する幼児、児童または生徒、18歳未満の者、高等専門学校の1～3年生、専修学校の学生

①児童等と接する実習等を履修する学生への法に基づく犯罪事実確認について

実習等を行う前に、実習施設から特定性犯罪前科の有無の確認が行われる可能性があります。特定性犯罪前科の確認が必要であると判断された場合、実習生本人よりこども家庭庁への戸籍等の提出が必要となります。確認の結果、特定性犯罪前科が確認された学生は当該実習を行うことはできません。

②免許・資格の取得について

特定性犯罪前科がある場合、児童等と接する実習等を行うことができないことにより、免許や資格が取得できなくなる可能性があります。

特に教員免許状については、特定性犯罪前科が確認され、児童等と接する実習等を行うことができない場合、本学では教員免許状に必要な単位を修得することができないため、普通免許状を取得することはできません。

③入学手続き時及び入学後の対応について

本学では、入学手続き時に以下の同意書および誓約書を提出いただきます。

- ・実習施設等が行う「犯罪事実確認」への同意書
- ・特定性犯罪前科がないことについての誓約書（※当該実習が卒業要件となる学部等）

また、入学後に児童等と接する実習等を行う段階で、改めて上記誓約書の提出を求めます。なお、その他の学部・学科においても、入学後、児童等と接する実習等を行うこととなった場合、その段階で同様の誓約書の提出を求めます。

（参考）制度の詳細はこちらをご覧ください。
こども家庭庁ホームページ「こども性暴力防止法（学校設置者等および民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）」
リンク：<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety/efforts/koseibouhou>

本件問い合わせ先：宮崎大学学び・学生支援機構教育企画課 gakukyo@miyazaki-u.ac.jp

「宮崎県医師修学資金」「宮崎県キャリア形成プログラム」について

○宮崎県医師修学資金について

1 貸与額

月額10万円、入学金相当額28万2千円（1年次のみ）

2 貸与期間

貸与開始から卒業まで（留年等の期間中は貸与停止）

3 返還免除要件

「宮崎県キャリア形成プログラム」の適用を受け、免許を受けた日の属する月の翌月の初日から起算して貸与期間の2分の3に相当する期間を経過する日までの間に、県内で臨床研修を修了し、かつ、臨床研修及び専門研修を受けた期間と指定医療機関において業務に従事した期間とを合算した期間が貸与期間の2分の3に相当する期間に達し、同プログラムを満了したとき。

4 返還事由

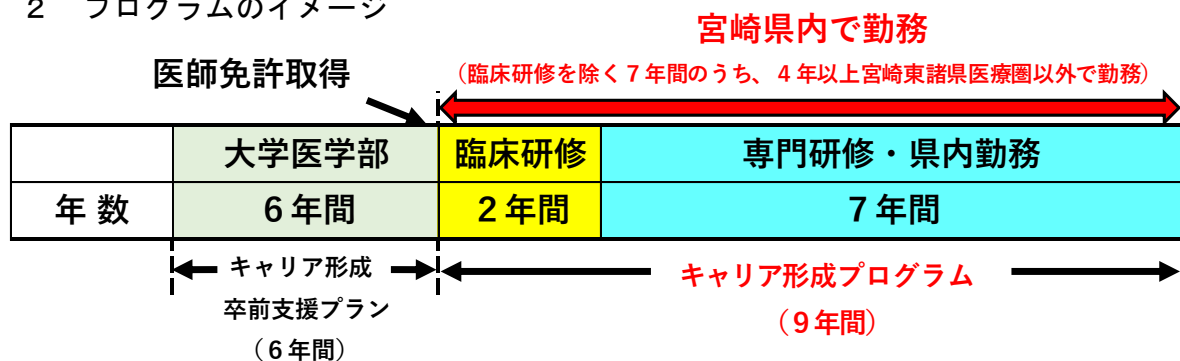
- ・死亡、退学等により修学資金の貸与が行われなくなったとき。
- ・大学を卒業後2年以内に免許を受けることができなかったとき。
- ・県外で臨床研修又は専門研修を開始したとき。
- ・キャリア形成プログラムを満了しないことが確実となったとき。
- ・その他修学資金の貸与の目的を達成する見込みがなくなったと認められるとき。

○「宮崎県キャリア形成プログラム」について

1 目的・背景

平成30年7月の医療法の一部改正を受け、医師が不足している地域に派遣される医師の能力開発・向上の機会の確保と当該地域における医師確保の両立を目的に策定したものです。

2 プログラムのイメージ



3 プログラムの内容

(1) 対象者

- ・医師修学資金の貸与を受けた地域枠医師（地域枠A・B・C等）
- ・その他キャリア形成プログラムの適用を希望する医師

(2) 対象期間

原則として、県内臨床研修・専門研修期間を含め9年間。

※臨床研修修了後7年間のうち、医師少数区域等での勤務を4年間以上とする。

(3) コース及び対象医療機関

「宮崎県キャリア形成プログラム」のコース及び就業先とされる対象医療機関については、「宮崎県キャリア形成プログラム」の冊子内の「宮崎県キャリア形成プログラム診療科別コース概要」及び別表1「キャリア形成プログラム対象医療機関等」を参照ください。

(4) 「宮崎県キャリア形成プログラム」適用者の勤務先の決定

ア 各対象医師に適用されるコースの中で、実際に当該医師が派遣される医療機関等は、本人の希望を最大限尊重しつつ、宮崎大学医学部等関係機関と十分に連携しながら検討し、決定することとします。

イ 県は、対象医師の派遣計画案を、前年度の11月末までを目安に宮崎大学医学部等関係機関と協議及び必要な調整を行った上で、地域医療対策協議会において派遣計画を決定します。

【基本モデル】基本領域専門研修プログラムが3年間のケース

※下記表の従事区分A群～C群については、「宮崎県キャリア形成プログラム」の冊子内の別表1「キャリア形成プログラム対象医療機関等」を参照。

※県内の臨床研修病院及び専門研修病院(基幹施設)については、「宮崎県キャリア形成プログラム」の冊子内の別表2及び別表3を参照。

※公衆衛生医の基本モデルは「宮崎県キャリア形成プログラム」の公衆衛生医コース概要ページを参照。

年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
過程	臨床研修 1年目	臨床研修 2年目	専門研修 1年目	専門研修 2年目	専門研修 3年目	専門医①	専門医②	専門医③	専門医④
従事区分	県内臨床研修機関		県内専門研修機関 (A群～C群)			県内勤務 (A群～C群)			

○ その他

医師修学資金制度の概要や宮崎県キャリア形成プログラムの詳細は、県ホームページにも掲載しております。また、同ページでは、「宮崎県キャリア形成プログラム」の冊子もダウンロードいただけます。

「宮崎県キャリア形成プログラム」は、皆さまの将来に関わる大変重要なプログラムですので、必ず内容を理解した上でお願いいたしますようお願いいたします。

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/iryoseisaku/kurashi/iryo/ishishugakushikin.html>

〈トップ〉くらし・健康・福祉〉医療〉医師確保〉宮崎県医師修学資金制度について〉

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/iryoseisaku/kurashi/iryo/ishi-career.html>

〈トップ〉くらし・健康・福祉〉医療〉医師確保〉宮崎県キャリア形成プログラム・宮崎県キャリア形成卒前支援プランについて〉

○第1次選考出願場所（県庁周辺案内図）



【持参による出願】

願書受付期間 令和8年11月2日（月） 9:00～17:00（12:00～13:00を除く）
 11月4日（水） 9:00～17:00（12:00～13:00を除く）
 願書受付場所 宮崎県防災庁舎2階 共用会議室（プレスルーム）

【郵送による出願】

必ず簡易書留・速達（又は配達日指定）としてください。

願書受付期間 令和8年11月2日（月）から11月4日（水）17時必着

A photograph of a tree-lined street. In the foreground, a large, leafy tree is on the left. The street is paved and has a white line. In the background, there is a large, multi-story building with many windows. The sky is blue with some clouds.

〒889-1692
宮崎県宮崎市清武町木原
5200番地



宮崎大学 位置図



【木花キャンパス】教育学部・工学部・農学部・地域資源創成学部
〒889-2192 宮崎県宮崎市学園木花台西1丁目1番地

【清武キャンパス】医学部
〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200番地

宮崎大学までの交通機関	(JR南宮崎駅近く)	宮交バス	宮交バス	
	宮交シティバスセンター	→	「宮崎大学・大学病院行」に乗車	→ 約25分
	宮交バス	宮崎駅	→ 「宮崎大学・大学病院行」に乗車	→
			→ 木花方面経由	→ 約40分
			→ まなび野方面経由	→ 約37分
			→ 清武方面経由	→ 約43分
	宮交バス	宮崎港	→ 「宮交シティ行」	→ 約30分
			→ 「宮崎大学・大学病院行」に乗車	→ 約25分
	JR清武駅 (徒歩2分) JR清武駅前バス停 (徒歩5分) 清武総合支所前バス停	宮交バス	→ 「宮崎大学・大学病院行」に乗車	→ 約15分
	※バスで清武キャンパスへ向かう際は、『大学病院前』で下車してください。			
	宮崎空港	タクシー	→ 宮崎大学まで約8km	→ 約15分
	宮崎自動車道・東九州自動車道		→ 清武インターチェンジから	→ 約15分